

# 平成25年度予算見積調書

課室名：疾病対策課  
 担当名：疾病対策担当  
 内線：3593

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B6	女性のためのがん対策推進事業		一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	地域がん対策推進費	
事業期間	平成25年度～平成27年度	根拠法令	がん対策基本法		戦略項目	02 介護の安心		
					分野施策	010301 生涯を通じた健康の確保		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>本県では、女性特有のがんである乳がん・子宮がんでの年齢調整死亡率が他の部位のがんと異なり増加傾向にある。社会・家庭で中核を担う埼玉県の女性の健康・生命をがんから守るため、女性特有がんに対する対策を総合的に実施する。</p> <p>(1) 女性がん検診への関心向上促進事業 24,592千円                      (2) 女性がん検診環境・質向上促進事業 3,000千円                      (3) 女性がん患者支援促進事業 2,600千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 女性がん検診への関心向上促進事業                      乳・子宮がん検診対象者に対して、コール・リコールやアンケートを通じた受診勧奨策をモデル的に3か所で実施。また、若いころからのがん教育を推進推進するため、県内の全女子校を対象に出前講座を開催 10回開催                      マンモグラフィー読影認定医養成研修会を開催し読影認定医を養成。ピアサポーター養成・派遣。                      リボンカフェの開催 6か所</p> <p>イ 女性がん検診環境・質向上促進事業                      ウ 女性がん患者への相談支援の充実</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 女性がん検診への関心向上促進事業                      コール・リコール等実証モデル事業の効果を検証し、他地域に普及                      また、がん教育の一環として、若い世代から女性特有がんへの関心を高め、予防行動や将来のがん検診受診を促す。                      マンモグラフィー読影認定医を養成し、乳がん検診の精度向上を図る。                      がん患者など同じ境遇ならではの的確な助言などを行う女性がん特有のピアサポーターを養成し、拠点病院等へ派遣する。                      ピアサポーターの活動の場、また患者家族が集いお互いの情報交換などを行える場を整備する。</p> <p>イ 女性がん検診環境・質向上促進事業                      ウ 女性がん患者への相談支援の充実</p> <p>エ リボンカフェの開催</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 事業実施地域、主体のがん検診受診率の20%上昇                      イ マンモグラフィー読影認定医師数 50名                      ウ ピアサポーター養成数 20名                      エ リボンカフェ利用者 100名</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                      女医・女性スタッフによるがん検診実施機関の県ホームページでのPR                      患者団体等との連携・協働によるピアサポーターの養成及びリボンカフェの開催                      民間企業、患者団体等との協働によるがん患者生活支援グッズの紹介</p>					
2 事業主体及び負担区分								
県 (国1/2、県1/2)								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2人(増員) = 19,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	30,192	国庫支出金					15,096	30,192
前年額	0						0	